

“世界で活躍できる演劇人”を育てる「SPAC演劇アカデミー」

第4期生 入校式

U23オーバーエイジ枠新設、海外の教育機関と交流も

プレス関係各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「世界にはばたけ、teenagers！ SPAC演劇アカデミー」は、“世界で活躍できる演劇人”を目指す若者の感性を育むため、静岡県が主催する1年制の演劇塾として2021年4月にスタートしました。

学校の枠を超えて集まったアカデミー生たちは、1年を通じて、SPACの俳優から直接演技指導を受けるほか、教養・英語・小論文を学び、深い思考力や対話力を身につけていきます。また、授業以外にもSPACで上演される舞台の観劇や、国内外で活躍する俳優・演出家との対話をとおして、アーティストの感性に直接触れることができます。今年3月には3期生16名が全課程を修了いたしました。

4年目となる今年度は、高校生に加えてU23のオーバーエイジ枠を設け、県全域より大学生、社会人の応募がございました。また、既存のプログラムに加え、海外の教育機関との交流も予定しております。専用の劇場・稽古場を拠点に、俳優・スタッフが世界レベルの作品を創作している SPACを静岡県が有しているからこそ実現する本取組に、ぜひご注目ください。

今週末4月21日(日)に入校式を執り行い、GWの「ふじのくにませかい演劇祭」の観劇より4期生の活動が始まります。ぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

世界にはばたけ、teenagers！

SPAC 演劇アカデミー4 期生

入校式

●日時：2024年4月21日(日) 10:30～11:30

●会場：静岡県舞台芸術公園 稽古場棟「稽古場1」

〈式次第〉 主催者挨拶(静岡県)

入校にあたっての説明

講師紹介

4期生自己紹介

校長挨拶(SPAC 芸術総監督・宮城聡)

※入校式終了後、舞台芸術公園内の施設ツアーを予定



昨年度の入校式、施設ツアーの様子

撮影：平尾正志

世界にはばたけ、teenagers！

SPAC演劇アカデミー 4期生実施概要

対象	・2024年度に高等学校に在籍する方 ・2024年度内に満19歳以上満23歳以下の方(オーバーエイジ枠)
活動期間	2024年4月～2025年3月
生徒数	12名 ※高校1年生2名／2年生4名／3年生1名(在住地域＝中部:5名、西部:2名) オーバーエイジ枠5名(在住地域＝東部:1名、中部:2名、西部:2名)
活動場所	静岡県舞台芸術公園、静岡芸術劇場 ほか
参加費	無料 ※保険代は主催者負担。交通費、教材費等は生徒負担あり。
校長・講師	校長:宮城聡(SPAC芸術総監督) 講師:SPAC俳優・スタッフ
プログラム	・実技(演技基礎および台本練習)【42回】 ・ミュージカル映画で学ぶ英語【30回】 ・「教養の書」を読む【30回】 ・小論文【30回】 ・集中講習 ・海外の教育機関との交流プログラム ・SPAC作品の観劇 ※観劇代は無料 ・入校式 ・成果発表会・修了式
主催	静岡県
運営	SPAC-静岡県舞台芸術センター



▲小論文(集中講習)の様子



▲ミュージカル映画で学ぶ英語の様子



▲実技(トレーニング)の様子 撮影:猪熊康夫



▲「教養の書」を読む(オンライン)の様子

SPAC-静岡県舞台芸術センターについて

専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団。舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成を事業目的としています。1997年から初代芸術総監督鈴木忠志のもとで本格的な活動を開始。2007年より宮城聡が芸術総監督に就任し、更に事業を発展させています。教育機関としての公共劇場のあり方を重視し、中高生鑑賞事業公演や人材育成事業、アウトリーチ活動などを続けています。 <https://spac.or.jp/>

「SPAC演劇アカデミー」に関するお問合せは、
SPAC-静岡県舞台芸術センター制作部SPAC演劇アカデミー担当:丹治・北堀までご連絡ください。
TEL:054-203-5730(静岡芸術劇場) / FAX:054-203-5732 / E-mail:academy@spac.or.jp